

密閉型植物工場を活用した 遺伝子組換え植物ものづくり実証研究開発 1.0 億円（新規）

製造産業局 生物化学産業課
03-3501-8625

事業の内容

事業の概要・目的

- 本事業では、密閉型遺伝子組換え植物工場において、ワクチン・機能性食品等の高付加価値な有用物質を高効率に生産するための基盤技術開発及び実証研究事業を行います。
- これにより、植物機能を活用した安全で生産効率の高い物質生産技術を迅速に実用化するとともに、物質生産プロセスにおける二酸化炭素排出量削減に貢献します。
- 具体的には、以下の技術開発及び実証を実施します。
 - ①遺伝子組換え植物に高付加価値物質を高効率に生産させるために必要な遺伝子組換え技術等の基盤技術開発
 - ②密閉型遺伝子組換え植物工場における高付加価値物質の製造に必要な省エネルギー型栽培技術開発
 - ③①～②を踏まえた有用物質生産の実証研究

このうち、大学等で行う共通基盤的技術開発を委託事業として、民間企業が行う実証研究等を補助事業として実施しま

条件（対象者、対象行為、補助率等）

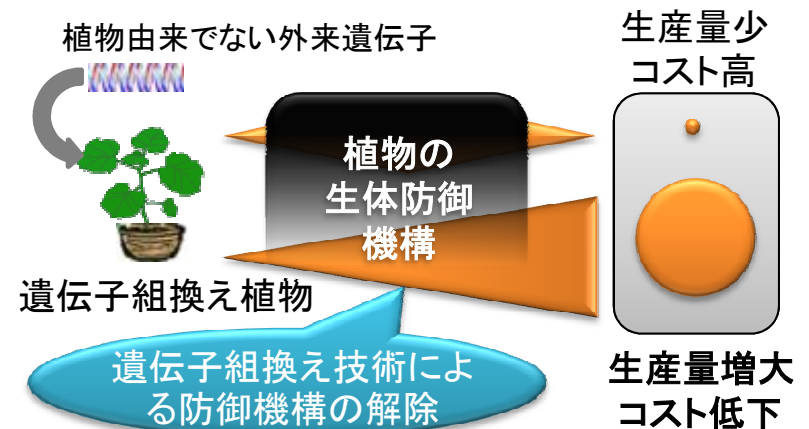


委託・補助
(1/2、2/3)

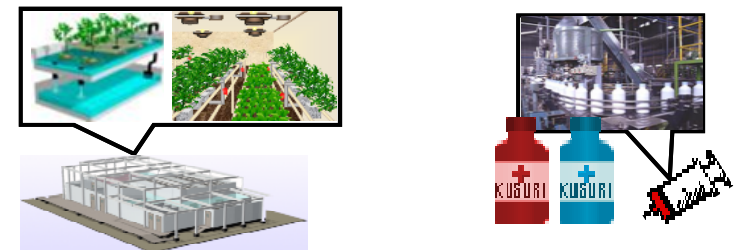
民間団体
等

事業イメージ

○遺伝子組換え植物による高効率物質生産技術開発



○遺伝子組換え植物の品質管理・栽培技術開発



光量・色（波長）・
温度・密度
医薬品原材料の
製造に必要な厳
しい品質管理・
栽培技術の確立



安全かつ安価
なワクチン材
料・機能性食
品等の生産プ
ロセス技術の
構築